

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価						目標①		目標②	
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	実施方法①	実施方法②
巡回・窓口相談指導事業	事業所への訪問及び相談窓口の設置により、職員が小規模事業者等を対象に融資等の金融相談や税務、労務相談等経営全般の相談について経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数1,284社 ・巡回窓口指導延件数3,232件 ・課題解決提案件数51件 ・経営革新承認件数2件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 161.6%)	3232	2000	指標 課題解決提案件数 (達成度 102.0%)	51	50	実績数値	経営支援を行うにあたり、経営指導員が事業者の状況を傾聴し、課題を把握し、その解決方法の提案を行うことを習慣づけることで、これまで以上に委員の満足度を向上せしめ、伴走型支援につなげた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	経営指導員を中心に職員が一体となって計画的な巡回相談指導を展開する。また、課題解決提案について、その次の向上を図り、更なる委員満足度の向上に努める。	○
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算、確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数121人 ・指導延日数681日 ・指導延回数1,492回	小規模事業者	指標 指導対象者数 (達成度 100.8%)	121	120	指標 (達成度 %)		実績数値	記帳機械化並びに記帳継続指導を行うことで、自計化事業所が増加し、財務諸表を理解し経営力の向上を助一助となった。また、事業者の事務労力の負担軽減に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 上げる	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	自計化支援のために記帳継続指導をより推進していく。		
講習会等事業	社会構造の変化や技術革新等により高度化・多様化する経営環境に対応するため、国や県の中・小規模事業者施策の周知や制度を活用した支援を行い、事業者の資力の向上と経営力の強化を図ることを目的とする。	・経営革新、金融相談、確定申告相談、記帳継続指導会、労務相談等講習会開催回数及び受講者数 集団1回0人 個別93回506人	小規模事業者	指標 参加延人数 (達成度 163.2%)	506	310	指標 (達成度 %)		実績数値	新型コロナウイルス感染症により影響を受け、経営環境が急激に悪化した小規模事業者に対し、迅速な資金繰り支援を行うことができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 上げる	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	アンケート等から、事業者のニーズをくみ取りながら、事業者の問題、課題の解決に、迅速に的確に対応していく。また、国や県の中・小企業施策等の有用情報の提供も丁寧に携っていく。	○	
地域振興祭事業	各種のお祭り、祭典等を開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業のPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図る。	・夏まつり 中部小樽 志段味（新型コロナウイルス感染症により中止） ・冬まつり 守野・金屋守夜、大森、守山、幸心、中野 （新型コロナウイルス感染症により中止） 四軒家イルミネーション12/1~1/13	各発展会等事業者（地域密着型小売店等）参加する小規模事業者にとって事業のPRに役立つ	指標 開催回数 (達成度 14.3%)	1	7	指標 (達成度 %)		実績数値	イルミネーションの実施により商店街の魅力が高め、来街者の増加につながった。また、夜間の明るさを確保することで犯罪抑止効果の向上が図られた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 A 調査結果 D 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 上げる	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	新型コロナウイルスの感染状況を見極め、開催については慎重に判断する。開催する場合は、感染予防対策を徹底し実施する。	○	
地域振興事業	これからの地域経済の振興について地域懇談会を開催し、地域の実態把握を行い、対応を検討する等、地域活性化に向けた各事業に取り組み、地域商工業の発展に寄与する。	・組織強化委員会 8/24 34人 ・組織強化月間（9月～11月） ・強化月間会員獲得数41社 ・年間会員獲得数178社 ・中学校区支部役員会 ・青年部、女性部、青色部内で役員会を実施	小規模事業者の地域代表	指標 会員獲得数 (達成度 89.0%)	178	200	指標 (達成度 %)		実績数値	会員の増強と地域との連携強化が図られた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 B 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	役員一体となった会員増強の推進と会員サービスの充実と情報発信力の強化を図ることによって効果的かつ効果的な加入促進活動を展開していく。		
商店街・街づくり事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出等、様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベント事業を実施し、地産地消の活性化を促して地域振興、街づくりに寄与する。	・なごや商業フェスタ2020 4/1~4/10 111社 ・名古屋で買おまいプレミアム商品券 11/19~1/31 60社 ・街路灯管理、商店街こども110番、びよカード、あきない塾等街づくり事業 ・各支部、発展会活動のサポート	小規模事業者	指標 参加延企業数 (達成度 114.0%)	171	150	指標 (達成度 %)		実績数値	売り出し等により直接的に集客力を向上させたり、街路灯事業やこども110番等、地域に密着した街づくりを行い、大型店との差別化を図った。また、買物等しやすしい環境をつくったことで間接的に集客力が向上した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	新規参加店舗の募集に力を入れ、店舗数を増やすことで、事業の魅力を高め、地域商業の活性化につなげていく。	○	
産業活性化事業	先進的な取組を行う企業や地域を視察することで、経営力の向上及び地域活性化に資することを目的とする。また、特産品事業を推進するにあたり、地域住民に対し土産品・贈答品の需要に応えるため、地区内の各産品、土産品の開発及び販路を開拓し、産業振興に寄与することを目的とする。	・視察研修会（新型コロナウイルス感染症のため中止） ・商工会展示室を使用した土産PR事業 4社 ・特産品事業実施による守山区の名産品、土産品の開発・発掘9社9品目	商工会員（参加する小規模事業者にとって新たな商品開発に役立つ）	指標 参加延企業数 (達成度 20.0%)	4	20	指標 (達成度 90.0%)	9	10	実績数値	特産品を広くPRすることで、地域や店の知名度を上げることができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 A 調査結果 C 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	事業内容の充実を図り参加企業の増加を目指す。	○
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等に有益な経営情報を普及させ、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための情報交流を促進し、商工業の活性化に寄与する。	・商工会ホームページのリニューアル ・商工会ホームページの活用更新12回	商工会員（小規模事業者にとって事業のPRに役立つ）	指標 ホームページ更新回数 (達成度 100.0%)	12	12	指標 (達成度 %)		実績数値	見やすく、使いやすいホームページにリニューアルし、新着情報で、経営支援はじめ商工会活動のPRを積極的に行ったことで会員増強につながった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	ホームページの問合せフォーム経由で会員となるケースが増えていることから、今後より一層内容を充実させていく必要がある。	○	
異業種交流事業	会員間異業種交流事業の開催により、会員企業間の取引活性化を促し、地域経済の持続的発展に寄与する。	・新春賀詞交歓会（新型コロナウイルス感染症のため中止）	商工会員（参加する小規模事業者にとって新たな引き合いの獲得に役立つ）	指標 参加延企業数 (達成度 %)	-	-	指標 (達成度 %)		実績数値		総合評価 -	実施評価 -	自己評価 - 調査結果 - 満足度 - 必要性 -	満足度 - 補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	新型コロナウイルスの感染状況を見極め、開催については慎重に判断する。開催する場合は、感染予防対策を徹底し実施する。	○	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考		
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価					今後の展開・改善点等	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①
調査・広報事業	商工会事業の周知と利用促進、国や県の中小企業・小規模事業者施策の普及と利用促進、そして地域ネットワークの構築と地域振興の活性化を図るため、広報活動を行う。	・広報誌「商工もりやま」発行 4月・7月・9月・11月・1月5回 平均2,542部 ・広報委員会 5回 ・守山ビジネスサポーター事業	商工会員（小規模事業者）として小規模事業者施策の情報収集に役立つ	指標 広報誌配布部数 (達成度 97.8%)	指標 (達成度 %)	商工会員に対して的確に中小企業・小規模企業施策を紹介し、事業者の経営改善やネットワーク作りにつなげられた。また、商工会の事業活動をPRし、会員増強に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	広報誌の内容の充実を図り、商工会の事業活動の周知と利用促進、また、中小企業・小規模企業施策の普及と利用促進に努める。	○		
青年部・女性部事業	若手後継者等の資質向上及び交流を促進することによって、部員である中小企業・小規模事業者の事業を活性化させ、地域経済の発展に寄与する。	・青年部 講習会、地域イベント参加、支部・県連事業参加 49人 ・女性部 通信誌作成配布 81人 ・若手後継者等育成事業の運営	小規模事業者を若手経営者及び後継者等（青年部）事業に携わる女性（女性部）	指標 青年部事業参加延人数 (達成度 49.0%)	指標 女性部事業参加延人数 (達成度 101.3%)	感染予防対策を徹底し、講習会や支部事業・県連事業を行い、スキルアップや、情報交換を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	部員増強に努め、組織を強化し、資質向上や、人脈作り、地域活性化につながる事業に取り組む。	○		
部会・委員会事業	商業・工業等の各部会や委員会活動を行い、部会・委員会参加企業の発展を図る。	・商業部会 3回 41人 ・工業部会 0回 0人 ・商工会館移転・新設準備特別委員会 3回 25人 ・金融審査委員会 24回 90人	小規模事業者の地区代表	指標 参加延人数 (達成度 97.5%)	指標 (達成度 %)	部会・委員会を通じ、小規模事業者にとって有益となる諸事業・施策の普及に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 上げる	目標② 実施方法②	今後も地域の現状や特性を踏まえた事業を企画し、円滑に遂行していくため、部会・委員会活動を活性化させていく。			
福利厚生事業	小規模事業者及び従業員等の健康増進を図るため、各種健康増進事業を実施する。経営上のリスク軽減や雇用の持続的安定を図るため、各種共済制度の普及を推進する。	・ゴルフコンペ 10/19 120人 ・健康診断 10/7,8,9 301人 ・各種共済の推進	小規模事業者及びその従業員（家族従業員含む）	指標 参加延人数 (達成度 100.2%)	指標 (達成度 %)	小規模事業者の福利厚生の向上に寄与した。また、商工会への所属意識、会員継続率が向上し、経営改善普及事業全般の実施効果を高める効果があった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	参加者の満足度を高めるため、事業の運営方法等を見直し、また、積極的な周知により参加者の増加を図りたい。			
労働保険事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付、労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	・労働保険加入 199社 ・一人親方労災保険加入 74社 ・未加入事業者への労働保険の加入促進	小規模事業者	指標 労働保険委託事業所数 (達成度 104.7%)	指標 一人親方労災保険委託事業所数 (達成度 123.3%)	委託事業者の事務処理にかかる負担軽減と労働保険未加入事業者への啓蒙促進が図られた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 上げる	目標② 上げる	事務処理の正確さに努めるとともに委託事業所の増加を目指す。			
税務関係団体指導事業	税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献・発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	・青色部員 119人 ・運営委員会・総会・正副部長会 3回 ・記帳確認指導会 10/12 22人 ・日帰り視察旅行（新型コロナウイルス感染症のため中止） ・電子申告（e-Tax）操作説明会 1/25, 2/25 30人	個人事業主等（小規模事業者）として税務知識の向上及び経営の健全な発展に役立つ	指標 青色部員数 (達成度 91.5%)	指標 (達成度 %)	青色申告の普及と誠実な記載による適正な申告の啓蒙に努め、納税意識の高揚が図られた。また、電子申告（e-Tax）の利用促進も図られた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 B 補足 A	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	青色部への加入メリットの充実を図り、部員の増強・維持に努める。			
産業団体等指導事業	各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化を図る。	・名古屋市商工連合等各団体事業活動のサポート ・事業承継個別相談会 11/26 8人	商工会員（小規模事業者）として円滑な事業承継の実現に役立つ	指標 参加延人数 (達成度 80.0%)	指標 (達成度 %)	事業承継に向けた早めの準備の重要性や、様々な課題への対策、実効性の高い各種支援施策の紹介を行うことができ、事業承継の機運醸成を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	今後事業承継の機運醸成を図るため、継続して取り組んでいく。	○		
労務対策事業	時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取り組みを実現するためのセミナー等を開催し、傘下事業所の労働者の労働条件の改善を図る。	・労務管理セミナー等の開催（新型コロナウイルス感染症のため中止） ・メッセナゴヤへの出張支援及び情報提供（新型コロナウイルス感染症のため中止）	商工会員（小規模事業者）として生産性の向上や販路拡大に役立つ	指標 参加延企業数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	-	総合評価 -	実施評価 -	自己評価 - 目標達成度 -	調査結果 - 必要性 -	満足度 - 補足 -	目標① 廃止	目標② 実施方法②	必要性はあるが、新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	○		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。